

あつし塾長の

# 子のやる気 親の気づき

〇〇74



19日(月曜)は「敬老の日」でした。以前は9月15日という日付でしたが、国民の「連休」に重きが置かれるようになって、どうも本来の「お年寄りを敬愛し長寿を祝う」趣旨を失念しそうになります。そして今週は秋分の日もあり、さらに八

暦

戸市内は中総体新人戦の代休まで挟まりました。9月下旬から10月初旬にかけて行われる定期テストまで残り1週間。今週の「連休」はテスト勉強の追い込みに絶好のチャンス、であるはずですが、しかし、ほとんどの子どもたちは、自校のテストの日程すら把握していません。

先日の中1の授業で「テキストの『等号の性質』A=Bの意味が

## 自ら判断下すこと大切

### 劣等感に悩んで心は育つ

の出題範囲です。4人 大笑いです。私は教室を私の前に並べて一斉 中に響き渡る声で1人に説明しました。「なぜ」理由を尋ねまし



by yoriko

自分で判断せよという昔からの教えであり、「何かいい人」みたいな、現代の「ゆるい関わり」を戒めているのかも知れません。人は優越感により失敗し、劣等感に悩みながら心が育ちます。他人との比較は、無関心では無理です。

(畑山篤志学塾塾長)

「B」の等号の左辺と右辺は同じ重さで釣り合っています。左辺と右辺を合わせて何て言う?と。4人は声をそろえて「両辺!」と返答。「では左辺に鉄1キログラム、右辺に綿1キログラムを乗せました。どちらが重い?」と1人ずつに答えさせました。「今日は何日?」で「今日は何で休みなのか?」から問題集に取り組んでいた上級生から笑い声が漏れました。「では、両辺は同じ重さで釣り合っています。左辺にゾウ1キログラム、右辺にアリ1キログラム。どちらが重い?」と。4人は泥棒と思え「と教わったことを思い出しました。きつい言い方も知れません。しかし、よく見て、よく知り、



### 世界連

ソニー

東日本大震災福島第一原発危機に、再生可能エネルギーがこれまでも注目されてい、大はその一つ、発電について、究、学生たちもソーラーカーにんでいる。今最高峰のレースする予定で、早く連覇を目指す。

東海大は1からソーラーを開始。試験重ねながら、ラリア大陸約(ダーウィン1ド間)を縦断

## 逆上がりにも挑戦しよう

### 教育

マット運動に比べ、鉄棒には「不安」という要素が伴います。地に足が着く運動と、着かない運動とでは、子どもが受け

### を

で地面を蹴り上げる動作が求められます。このときの空中動作が、子ども

の壁です。壁を蹴って分の体を後方へ持つければ、逆上がりがかかります。でも鉄棒そばに壁はありません。ね。そこで、子ども